

第15回国際理解セミナー

ミクロネシア連邦大使を招き3年ぶりに開催

1月24日（火）、船橋市民文化ホールにおいて「国際理解セミナー」が3年ぶりに開催されました。今回は、駐日ミクロネシア連邦特命全権大使ジョン・フリッツ閣下を招き、約260人の市民が参加しました。

冒頭、協会の嘉規洋会長と松戸徹船橋市長が挨拶。話の中で、2013年から3回ミクロネシア連邦の高校生を市立船橋高校に招待したこと、昨年船橋市からミクロネシア連邦に消防車を贈呈したことが紹介されました。

ジョン・フリッツ大使は、流ちょうな日本語で次のように話しました。

「私の祖父が神奈川県出身で、ミクロネシア連邦11万人の人口のうち20%が日系人です。スペイン、ドイツの統治ののち、第一次大戦後から30年間、日本の統治下に置かれ、今も日本の文化や言葉が残っています。

その後、米国の統治領となり1979年に国家を樹立、86年に正式に独立しました。初代大統領は日系人で、ペルーのフジモリ大統領よりも早いです。

ミクロネシア連邦は4つの州からなり、私の出身地のチューク州は『トラック島』と呼ばれていたところ。首都のあるポンペイ州は日本から約4千キロ、



映像を交えてミクロネシア連邦の魅力をスピーチ

飛行機でグアム島を経由して行けます。

漁業が盛んで、日本の鰹節の60%はミクロネシア連邦が輸出しているものです。映画『タイタニック』に出てくる海底はミクロネシア連邦の海です。美しい海と植物に恵まれ、ダイビングでも人気で、多くの観光客が訪れています。ぜひ皆さん、ミクロネシア連邦を訪れてください」

さらに、大使によるウクレレ演奏と歌が披露され、参加者を喜ばせました。ミクロネシア振興協会の川嶋正和会長の講演やミクロネシア連邦からのビデオメッセージと盛りだくさんの企画が続き、アンケートでもかつてないほど高い評価を受けた「セミナー」となりました。



左から嘉規会長、フリッツ大使、松戸市長



フリッツ大使を囲んで。市立船橋高校の生徒も参加。

外国語講座レポート

協会では、3年前から市民の皆さんに気軽に短期間で外国語に接していただけるよう外国語講座を開催しています。今年度は英語、中国語に加え、新たにベトナム語も開催しました。講師の先生や受講者のみなさんの声をレポートします。

ナム語も開催しました。講師の先生や受講者のみなさんの声をレポートします。

ベトナム語講座

みなさんは、船橋市に外国人が増えてきたと感じていませんか。中でもベトナム人をよく見かけると思います。ベトナムはどんな国なのか。どうして家族と離れて遠い国から来て日本で生活しているのか。そういう質問に答えたいです。私にとってベトナム語講座や、市民大学での文化紹介講座はよい機会です。是非多くの方にFIRAでのベトナム語講座を通じてベトナムのことを知ってほしいです。

(講師：ホアン・ミン・トン)

ベトナム料理を食べてからベトナムのとりこになりました！いつか現地に行って仕事をしたいと思い、ベトナム語を習い始めました。習い始めて2カ月、発音が難しいですがとても面白いです！ますますベトナムが好きになっています！

トナム語を習い始めました。習い始めて2カ月、発音が難しいですがとても面白いです！ますますベトナムが好きになっています！

(受講者：小出)



ベトナム語講座のようす

中国語講座

台南B級グルメ・台南小吃を楽しんで

私の故郷は、ちょっと昭和レトロな雰囲気が流れている街「台南」です。少し狭い路地には「小吃」というB級グルメを早朝から深夜まで一日中賑やかに楽しめるところがあります。



台湾の友だちと私（一番左）

アフターコロナの昨年夏、3年ぶりに帰国しました。小さい頃からずっと慣れ親しんだお店を訪ねるのが楽しみで、思い出しながら街中を巡りました。観光客に教えたくないような本当に美味しい「牛肉スープ」のお店に朝から並びました。一度も冷凍したことのない新鮮な牛肉で作ったさっぱりした牛肉スープは、10時前には完売してしまいます。特に私が大好きなのは台南の甘味で、一番のオススメは「八宝氷」です。自由にトッピングを選んでフワフワなかき氷にのせ、最後に黒糖シロップかけるのは絶品です。台南の小吃は私にとって永遠の「故郷の味」です。

時前には完売してしまいます。特に私が大好きなのは台南の甘味で、一番のオススメは「八宝氷」です。自由にトッピングを選んでフワフワなかき氷にのせ、最後に黒糖シロップかけるのは絶品です。台南の小吃は私にとって永遠の「故郷の味」です。

(講師：蔡 始蓉)

私は以前中国で3年間仕事をしていましたが、その間通訳に頼ってばかりであり自分から中国語を話せませんでした。日本に戻って4年が経ち中国語を忘れていたことが受講のきっかけです。先生との距離が無く、家族的な講座で毎週楽しみにしています。

(受講者：加藤)

知識がゼロの状態を受講を開始したからこそ、全てが新鮮で面白いです。発音や声調は難しいですが、家で練習すると家族が面白がり真似し始めるので盛り上がりがあります。そうするうちに子どもも単語を覚えてしまいました。

(受講者：藤崎)

講師の施井京子さんは、かつて船橋市の国際交流課職員として姉妹都市交流をけん引し、アメリカの大学院留学を経て、現在も通訳・語学講師として活躍されています。今回は「英会話苦手」から解放されるコツを伺いました。

日本人には英語の読み書きはできても日常英会話は苦手という人が多いですね。「日本人に足りないのは、間違ふことを恐れず言いたいことを口に出す勇気だけ」と言い切る専門家もいます。英語圏以外の外国人がお国訛りや片言の英語でも堂々と議論したり、会話を楽しんだりSNSに投稿できるのも、「伝えたい」という気持ちが優先されるからでしょうか。日本人にありがちなのは、やれ冠詞は？前置詞は？と迷っているうちに会話のタイミングを外してしまったり…。伝える前の段階でつまづいている気がします。そこでお勧めなのは、自分自身が遭遇しそうな場面を具体的に思

い浮かべ、しっくりくる単語や表現を探し、何度も口に出してシミュレーションしてみることです。悪気はなくても相手を不愉快にする言葉、誤解を招く表現も押さえておくと意外と自信がつくものです。そして言葉以上に大切なのは相手の人柄や文化背景、価値観を知り尊重することだと思います。

現在開催中の「実践ミニ英語講座」(初・中級者対象)では、ショートスピーチから井戸端会議、映画や音楽の話に花が咲くことも。発音・滑舌のコツ、歌やニュースの聞き取り、便利な慣用表現やカタカナ言葉の有効活用など、基本的には受講者の皆さんの受講目的や希望をもとにテキストと内容を決められるのも嬉しい点です。

(講師：施井京子)



カードゲームで楽しく練習

日本語学習支援者養成講座3年ぶりに開催

2023年1月から3月までの土曜日9回で、日本語教室で活動するボランティアの養成講座を開催しました。コロナ禍で対面の教室が再開して1年半が過ぎました。これから多くの外国の方に参加していただけるよう、ボランティアの人数を増やすために3年ぶりの開催となりました。

38人の受講生が熱心に講義に耳を傾け、ワークショップを行いました。今回の講座では、やさしい日本語の専門家でもある東京にほんごネット代表の有田玲子氏を講師に招き、文法の知識だけでなく、外国人と会話するために必要な心構えも勉強しました。やさ

しい日本語に言い換えて話しかける、一方的に教えるのではなく、お互いに質問したり答えたりできるように促すなど、受講者も新たな気づきに驚いていました。

令和5年度からは、休止していた葛飾公民館や協会サロンの夜の日本語教室も再開する予定です。近くに外国の方がいらっしゃいましたら、是非ご案内ください。



会話の練習を聞きながら回る有田先生

日本語学習支援ボランティアのためのブラッシュアップ講座開催

2月6日と2月9日の2回、現在活動中のボランティアを対象に、指導方法を工夫する力をより深めるためのブラッシュアップ講座を開きました。長年にわたり船橋の研修に関わっていただいている金子広幸氏を講師にお招きし、より実践に使える会話の作り方を実習しました。

18名の受講者は、各々の経験を話し合いながら、

受身形や敬語のよく使われる場面を整理し、学習者に覚えて欲しい会話を作りました。



金子先生のアドバイスを受けながら会話例の作成

協会のホームページが新しくなりました

船橋市国際交流協会のホームページが全面的にリニューアルされました。長年ボランティアでホームページの編集を担当していただいている渡辺住男さんにお話を伺いました。

ホームページを始めた初期には先輩方が手探りでホームページを制作しました。その後受け継いで進化させてきました。行事の報告を載せるだけでなく、自ら姉妹都市の交流、バス研修やイベントにも参加し、取材して記事にしました。協会ニュースでは伝え切れないイベントの詳細なども即時に伝えられるスピード感があります。外国人のための情報誌「YOKOSO FUNABASHI」の記事で作った生活ニュースや日本

の習慣、伝統なども発信してきました。

ホームページ編集の楽しさは、自分たちの作った記事が、その日のうちに記事となって発信されることです。外国の人にも日本人にも、文化や習慣、今日の船橋の一部を切り取って、発信できます。行事の即時告知も大得意です。手ごたえのあるホームページ制作を一緒に楽しみませんか。

* ホームページ編集ボランティアは常時募集しています。

* メールマガジンにもご登録ください。タイミングよく協会のイベントやボランティア募集のご案内が届きます。



日本語の他5ヶ国語で対応



編集者だよりのコーナーもぜひクリックしてみてください



協会ホームページ
二次元コード↑

お知らせ

◎令和5年度総会を開催します

会員の皆様には、今年度も引き続き出欠の届け出、事前質問へのご協力をよろしくお願いいたします。

日時：令和5年5月18日(木) 14時から16時

会場：船橋市勤労市民センター ※今年度は開催場所が例年と異なるためご注意ください

その他：総会后、商工会議所6階議員クラブにて、懇親会を行う予定です。(会費制3,000円、事前申込制)
総会資料及び出欠回答票等は、4月下旬に郵送する予定です。

* 今後の変更については、協会ホームページ、メールマガジンでお知らせします。

◎令和5年度 会費納入のお願い

船橋市国際交流協会の活動は、会員の皆様の年度会費で支えられています。令和5年4月から令和6年3月までの会費を、令和5年4月25日までに納入お願いいたします。

年度会費 団体 1口 10,000円 個人一般 1口 2,000円 個人学生 1口 1,000円

※2口以上納入される場合は、お手数ですが通信欄へ口数のご記入をお願いします

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00170-7-57755

加入者名 船橋市国際交流協会

千葉銀行 船橋市役所出張所

口座番号 普通 3018415

口座名義人 船橋市国際交流協会 会長 嘉規 洋